

公益社団法人兵庫県保育協会・保育士等キャリアアップ研修事業 平成29年度『食育・アレルギー対応研修会』開催要綱

1. 目的

子どもの健やかな成長のため、食の大切さや楽しさ、食を通して育つもの、育てたいものについて学び、子どもや保護者に伝えることを目標とする。また、自分自身の食生活について興味・関心を深め、適切な食環境整備ができるようになることを目指す。

2. 内容

研修分野：**食育・アレルギー対応**

内容：①栄養に関する基礎知識、②食育計画の作成と活用、③アレルギー疾患の理解、④保育所における食事の提供ガイドライン、⑤保育所におけるアレルギー対応ガイドライン

3. 主催 公益社団法人兵庫県保育協会

4. 開催日時 平成30年2月27日（火）10時00分～16時20分頃

5. 会場 ラッセホール「ローズサローン」

神戸市中央区中山手通 4-10-8（2F） 電話：078-291-1117

ラッセホール アクセス

- 地下鉄県庁前駅東出口2から徒歩約10分
- JR元町東口出口から徒歩20分

ホテル内で持ち込みの食事はできません。
ホテル1階にはレストランがあり、会場周辺は飲食店が多数あります。



6. 対象 ・副主任保育士・専門リーダー・職務分野別リーダー 等 ・そのほか参加を希望する方

7. 定員 300名（定員になり次第締め切り）

8. 参加費 本会会員：無料、非会員：2,000円
 ※参加費は当日の受付でお支払ください。
 ※当日のキャンセルは返金できません。参加費の請求書と資料をお送りします。

9. 申込み 参加申込書に必要事項を記入し、2月8日までに下記宛にお申し込みください。

【問合先・申込先】公益社団法人兵庫県保育協会（担当：岩見・田代）
 TEL：078-242-4623／FAX：078-242-1399

10. プログラム

時間	内容
9：30～	受付開始
10：00～	開会
10：00 ～ 16：00	<p>『栄養に関する基礎知識／食育計画の作成と活用』</p> <p>★学習のポイント★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養の基本的概念と栄養素の種類と機能 ・食事摂取基準と献立作成・調理の異本 ・衛生管理の理解と対応 ・食育の理解と計画及び評価 ・食育のための環境（他職種との協働等） ・食生活指導及び食を通じた保護者への支援 ・第三次食育推進基本計画などの学びから、食育に関する理解を深め、適切に食育計画の作成と活用ができる力を養う。 <p style="text-align: right;">※12：00～13：00 は昼食休憩</p>
	レポート（提出必須）を記入後、解散

※レポートは後日、研修の受講証明書と一緒に所属施設へ送付します。

11. 講師のご紹介

堤 ちはる（つつみ ちはる）先生

相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 教授

青葉学園短期大学専任講師、助教授、日本子ども家庭総合研究所母子保健研究部栄養担当部長を経て現職

〈研究テーマ〉

児童福祉施設（保育所、児童養護施設、乳児院）における健康・栄養管理システム構築に関する研究、妊産婦・乳幼児期の食育に関する研究など。

〈主な著書〉

- ・食と栄養相談 Q&A（診断と治療社、2016年）
- ・子育て・子育てを支援する 子どもの食と栄養（萌文書林、2016年）
- ・カレント栄養教育論（建帛社、2016年）
- ・助産学講座 母子の健康科学（医学書院、2016年）
- ・新訂版 やさしく学べる子どもの食（診断と治療社、2012年）など

(2月27日) 食育・アレルギー対応研修会申込書

支部名： _____ / 保育園名： _____

↓非会員の場合は住所と連絡先もご記入ください↓

TEL	(ご担当： _____)
住所	〒 _____

参加者

氏 名	保育士番号／生年月日	職名
ふりがな： _____	-	
	S H 年 月 日 生まれ	
ふりがな： _____	-	
	S H 年 月 日 生まれ	
ふりがな： _____	-	
	S H 年 月 日 生まれ	

※記入漏れの無いようにお願いします。(保育士番号は有資格者のみご記入ください。)

記入漏れがあると、受講証等の発行ができない可能性があります。ご留意ください。

※定員に満たない限り、申込に対する参加受理の連絡はいたしません。

※参加費は当日の受付でお支払ください。

※キャンセル等はわかり次第、必ずご連絡いただきますようお願いします。

(当日のキャンセルはできません。後日参加費の請求書を発行いたします。)

備考

--

兵庫県保育協会行 (FAX : 078-242-1 3 9 9)

いちさんきゅうきゅう

2月8日必着